

野口 好夫 客員教授 高度防災工学センター

---

## 巨大災害発生時の組織間防災機能連携論の研究

巨大災害発生時における各組織体の防災機能は、組織体ごとに独立している。この独立性は組織体の存立を規定する法律、組織体の社会的使命などが根拠となっている。

本研究はこの独立性を超えて、組織体の防災機能が連携するための条件を整理し、防災機能連携が有機的に発揮される社会モデルを考案する。

### アプローチ手法

- 平成24年度は鶴舞公園広域防災拠点の運営に関し、関係機関参加によるDIGを実施
  - 平成25年度は連携の手法を提案。連携実験を行い、課題を整理する。
-